違憲判決のプロセスを解き明かす裁判資料

憲法9条事件

資料集成1

長沼ミサイル基地事件資料

監修：**奥平康弘**（東京大学名誉教授）
解題：**深瀬忠一**（北海道大学名誉教授）
内藤功（弁護士）

全6巻　B5判・上製本・別冊1
総ページ数2838頁
揃定価150,000円+税　＊分売不可
ISBN978-4-86369-136-0

すいれん舎

憲法9条事件資料集成1の特長

1 支援団体等から提供された貴重な裁判資料

長沼ミサイル基地事件の闘いを支えた支援団体の北海道平和委員会などから提供された貴重な裁判資料を忠実に復刻。

2 訴状、準備書面、尋問調書、控訴状、上告理由書等の資料を収録

長沼ミサイル基地事件にかかわる裁判資料を訴状、答弁書をはじめ原告、被告双方の準備書面、尋問調書、控訴状、上告理由書などを時系列順に配列した。

3 違憲判決のプロセスを解き明かす裁判資料

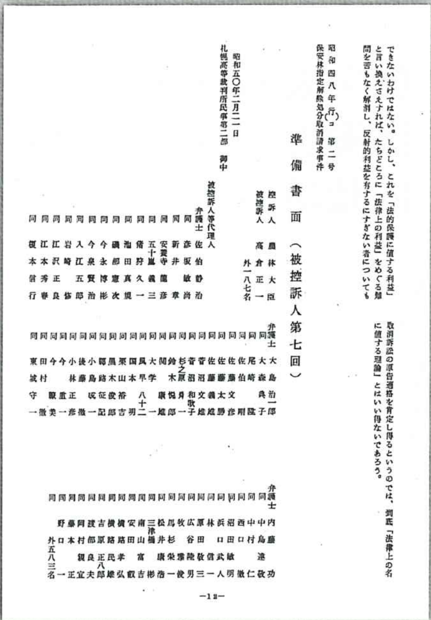
一審福島違憲判決までのプロセスを明らかにする貴重な裁判資料。北海道平和委員会が作成した裁判資料を完全復刻。

4 一審から最高裁までの裁判資料を収録

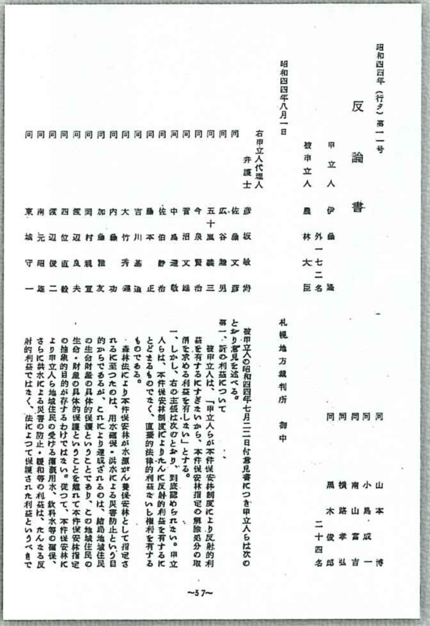
一審の詳細な裁判資料のほか、二審の控訴審裁判資料、さらには上告理由書をはじめとした最高裁の裁判資料まで収録。長沼ミサイル基地事件裁判の全軌跡が追えるようにした。

5 丁寧な解題と詳細な資料総目次を作成、付加

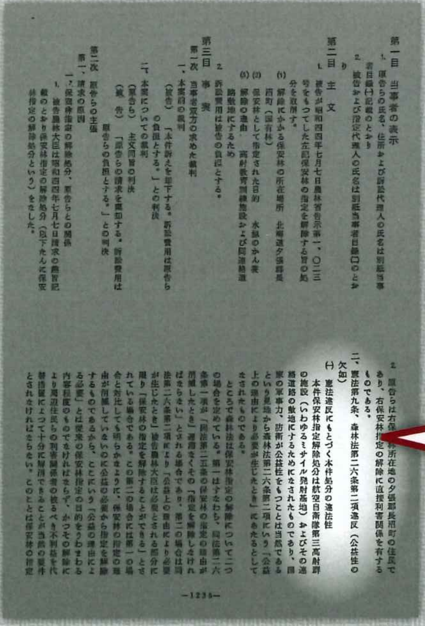
代理人による丁寧な解題を記したほか、事件に深くかかわった研究者の講演を転載収録した。さらに資料の総目次を作成、別冊に掲載した。



●裁判資料の主体は準備書面



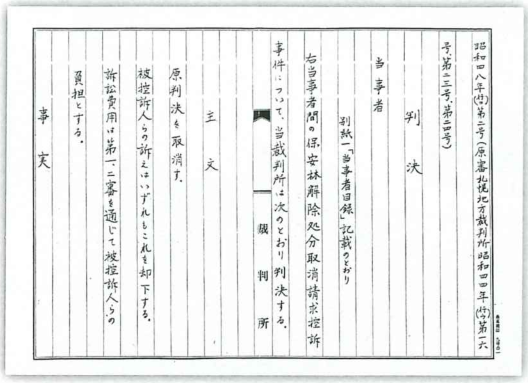
●保安林解除処分執行停止申立事件などの資料も収録



●一審違憲判決

上の理由により必要が生じたとき」にあたるとして
なされたものである。

●1枚も自衛隊に渡さなかった！　傍聴券獲得のため、裁判所前に張られたテントで徹夜の座り込み学習会をする支援者たち



昭和四八年(行コ)第二号(原審札幌地方裁判所昭和四四年(行ウ)第一六号、第二三号、第二四号)

判決

当事者

別紙一「当事者目録」記載のとおり

右当事者間の保安林解除処分取消請求控訴事件について、当裁判所は次のとおり判決する。

裁判所

主文

原判決を取消す。

被控訴人らの訴えはいずれもこれを却下する。

訴訟費用は第一、二審を通じて被控訴人らの負担とする。

事実

●二審判決

収録資料一覧（一部）

	タイトル	年月日	収録巻
一審	第１回口頭弁論調書	1969年10月３日	第１巻
	第２回口頭弁論調書	1969年12月12日	
	第３回口頭弁論調書	1970年２月13日	
	第４回口頭弁論調書	1970年３月13日	
	訴状	1969年７月７日	
	答弁書	1969年９月22日	
	準備書面（第１回）（国側）	1969年12月６日	
	準備書面（１）（原告側）	1969年12月12日	
	準備書面（第２回）（国側）	1970年２月５日	
	準備書面（第３回）（国側）	1970年３月５日	
	準備書面（２）（原告側）	1970年３月13日	
	忌避の申立（国側）	1970年４月18日	
	福島裁判長の意見書	1970年４月24日	
	忌避申立に対する意見書（原告側）	1970年５月４日	
	要請書（原告側）	1970年４月21日	
	意見書（国側）	1969年７月22日	
	反論書（原告側）	1969年８月１日	
	報告書（原告側）	1969年８月７日	
	反論書（被抗告側）	1969年10月６日	
	補充理由書（２）（国側）	1969年11月26日	
	証人　源田実　尋問調書　第６回口頭弁論	1970年10月９日	
	証人　高橋甫　尋問調書　第７回口頭弁論	1970年11月13日	
	証人　源田実　尋問調書　第８回口頭弁論	1971年１月29日	第２巻
	証人　高橋甫　尋問調書　第９回口頭弁論	1971年３月12日	
	証人　緒方景俊　尋問調書　第10回口頭弁論	1971年５月14日	
	証人　山田昭　尋問調書　第11回口頭弁論	1971年７月16日	
	証人　内田一臣　尋問調書　第12回口頭弁論	1971年９月30日	
	証人　沢辺守　尋問調書　第13回口頭弁論	1971年10月１日	
	証人　中村龍平　尋問調書　第14回口頭弁論	1971年11月25日	
	証人　林茂夫　尋問調書　第15回口頭弁論	1971年11月26日	第３巻
	証人　植村英一　尋問調書　第16回口頭弁論	1972年１月27日	
	証人　藤沢信雄　尋問調書　第17回口頭弁論	1972年１月28日	
	証人　遠藤三郎　尋問調書　第18回口頭弁論	1972年３月30日	
	証人　小山内宏　尋問調書　第19回口頭弁論	1972年３月31日	
	証人　大久保隆彦　尋問調書　第20回口頭弁論	1972年５月25日	
	証人　志満一善　尋問調書　第20回口頭弁論	1972年５月25日	
	証人　木崎哲夫　尋問調書　第21回口頭弁論	1972年５月26日	
	証人　鷲見友好　尋問調書　第22回口頭弁論	1972年９月28日	
	原告　高倉正一　尋問調書　第22、23回口頭弁論	1972年９月28・29日	
	原告　伊藤隆　尋問調書　第22、23回口頭弁論	1972年９月28・29日	
	原告　清水与作　尋問調書　第23回口頭弁論	1972年９月29日	
	原告　土田栄　尋問調書　第23回口頭弁論	1972年９月29日	
	証人　田畑茂二郎　尋問調書　第24回口頭弁論	1972年11月16日	
	原告　関口喜一郎　尋問調書　第24回口頭弁論	1972年11月16日	第４巻
	証人　小林直樹　尋問調書　第25回口頭弁論	1972年11月17日	
	最終準備書面（原告側）	1973年３月29日	
	準備書面（第４回）（国側）	1973年３月20日	
	札幌地裁　判決	1973年９月７日	
二審	控訴状（国側）	1973年９月12日	第５巻
	準備書面（１）（国側）	1974年５月31日	
	準備書面（第１回）（被控訴人側）	1974年６月26日	
	第１回口頭弁論調書	1974年７月３日	
	準備書面（２）（国側）	1974年９月２日	
	準備書面（第２回）（被控訴人側）	1974年９月９日	
	準備書面（第３回）（被控訴人側）	1974年９月９日	
	第２回口頭弁論調書	1974年９月９日	
	準備書面（第４回）（被控訴人側）	1974年12月17日	
	準備書面（３）（国側）	1974年12月17日	
	第３回口頭弁論調書	1974年12月17日	
	準備書面（４）（国側）	1975年２月21日	
	第４回口頭弁論調書	1975年２月21日	
	準備書面（第９回）（被控訴人側）	1975年５月16日	
	第５回口頭弁論調書	1975年５月16日	
	準備書面（７）（国側）	1975年７月24日	
	準備書面（第11回）（被控訴人側）	1975年７月24日	
	第６回口頭弁論調書	1975年７月24日	
	準備書面（８）（国側）	1975年10月３日	
	準備書面（第12回）（被控訴人側）	1975年10月３日	
	第７回口頭弁論調書	1975年10月３日	
	準備書面（９）（国側）	1975年12月４日	
	準備書面（第13回）（被控訴人側）	1975年12月４日	
	第８回口頭弁論調書	1975年12月４日	
	準備書面（第16回）（被控訴人側）	1976年３月12日	
	第９回口頭弁論調書	1976年３月12日	
	裁判官忌避申立書（被控訴人側）	1976年３月15日	
	口頭弁論再開申請書	1976年６月10日	第６巻
	口頭弁論再開申請書　（補充書）	1976年７月16日	
	札幌高裁　判決	1976年８月５日	
最高裁	上告理由書	1977年３月30日	
	上告理由補充書	1982年９月１日	
	上告理由補充書	1982年９月１日	
	最高裁　判決	1982年９月９日	

日本国憲法

第二章　戦争の放棄

第九条　日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

第二項　前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

あり、右保安林指定の解除に直接利害関係を有するものである。

二、憲法第九条、森林法第二六条第二項違反（公益性の欠如）

㈠　憲法違反にもとづく本件処分の違法性

本件保安林指定解除処分は航空自衛隊第三高射群の施設（いわゆるミサイル発射基地）およびその連絡道路の敷地にするためになされたものであり、国家の軍事力、防衛が公益性をもつことは当然である

推薦人

新井章（茨城大学名誉教授）

石村善治（福岡大学名誉教授）

内田雅敏（弁護士）

浦田一郎（一橋大学名誉教授）

山内敏弘（一橋大学名誉教授）

憲法9条事件資料集成1
長沼ミサイル基地事件資料

2011年1月刊行
全6巻　B5判・上製本・別冊1
総ページ数2838頁
ISBN978-4-86369-136-0

揃定価150,000円+税　*分売不可

9条事件・訴訟

- ●恵庭事件
- ●自衛隊イラク派兵訴訟
- ●沖縄代理署名訴訟
- ●百里基地訴訟
- ●砂川事件

株式会社 すいれん舎
〒101-0052　東京都千代田区神田小川町3-14第二万水ビル5B
TEL. 03-5259-6060　FAX. 03-5259-6070

＊書店では取り扱っておりません。お問い合わせ、お申し込は下記へ。(専売)

Pensées
パンセ
学術図書販売(株)
〒650-0011　神戸市中央区下山手通6-1-4 オフィス下山手3B
TEL 078-945-7835(代) FAX 078-945-7886
0120 フリーダイヤル 0120-518-521
E-mail：contact@tosho-pensee.com　https://www.tosho-pensee.com